

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 令和 6 年 10 月 15 日 (2024.10.15)

【国際公開番号】 WO2023/166578
【出願番号】 特願 2024-504060 (P2024-504060)
【国際特許分類】
G 0 6 F 1 6 / 7 5 (2 0 1 9 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 F 1 6 / 7 5

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 8 月 5 日 (2024.8.5)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

ラベリング対象のデータ群である第一のデータ群を教師なし学習により分類することで第一の複数のクラスタを生成する第一分類手段と、

前記ラベリング対象のデータの少なくとも一部のデータを含むデータ群である第二のデータ群を分類することで第二の複数のクラスタを生成する第二分類手段と、

前記第二の複数のクラスタに含まれるデータのうち、前記第一の複数のクラスタでは異なるクラスタに分類されていたデータを出力する出力手段とを備えたことを特徴とするラベリング支援システム。

【請求項 2】

ラベリング対象のデータ群の中から、生成された第一の複数のクラスタに応じて、第二のデータ群を生成するデータ精緻化手段を備えた

30

請求項 1 記載のラベリング支援システム。

【請求項 3】

データ精緻化手段は、ラベリング対象のデータ群のうち、第一の複数のクラスタのいずれかに分類されたデータに対してクラスタごとのラベリングを行った第二のデータ群を生成する

請求項 2 記載のラベリング支援システム。

【請求項 4】

データ精緻化手段は、ラベリング対象のデータ群のうち、第一の複数のクラスタの中から選択されたクラスタに分類されているデータ群を第二のデータ群として生成する

請求項 1 または請求項 2 記載のラベリング支援システム。

40

【請求項 5】

データ精緻化手段は、ラベリング対象のデータ群のうち、第一の複数のクラスタのいずれにも分類されなかった一以上のデータを除外したデータ群を第二のデータ群として生成する

請求項 1 から請求項 4 のうちのいずれか 1 項に記載のラベリング支援システム。

【請求項 6】

出力手段は、ラベリング対象のデータ群を次元削減し、第一の複数のクラスタに含まれる次元削減されたデータ、および、第二の複数のクラスタに含まれる次元削減されたデータをクラスタごとに識別できる態様でグラフ描画し、前記第二の複数のクラスタに含まれる次元削減されたデータのうち、第一の複数のクラスタでは異なるクラスタに分類されて

50

いたデータを、他のデータと異なる態様で表示する

請求項 1 から請求項 5 のうちのいずれか 1 項に記載のラベリング支援システム。

【請求項 7】

出力手段は、データ群の分類処理ごとにクラスタの統計情報を表示する

請求項 1 から請求項 6 のうちのいずれか 1 項に記載のラベリング支援システム。

【請求項 8】

コンピュータが、ラベリング対象のデータ群である第一のデータ群を教師なし学習により分類することで第一の複数のクラスタを生成し、

前記コンピュータが、前記ラベリング対象のデータの少なくとも一部のデータを含むデータ群である第二のデータ群を分類することで第二の複数のクラスタを生成し、

前記コンピュータが、前記第二の複数のクラスタに含まれるデータのうち、前記第一の複数のクラスタでは異なるクラスタに分類されていたデータを出力する

ことを特徴とするラベリング支援方法。

【請求項 9】

ラベリング対象のデータ群の中から、生成された第一の複数のクラスタに応じて、第二のデータ群を生成する

請求項 8 記載のラベリング支援方法。

【請求項 10】

コンピュータに、

ラベリング対象のデータ群である第一のデータ群を教師なし学習により分類することで第一の複数のクラスタを生成する第一分類処理、

前記ラベリング対象のデータの少なくとも一部のデータを含むデータ群である第二のデータ群を分類することで第二の複数のクラスタを生成する第二分類処理、および、

前記第二の複数のクラスタに含まれるデータのうち、前記第一の複数のクラスタでは異なるクラスタに分類されていたデータを出力する出力処理
を実行させるためのラベリング支援プログラム。

10

20

30

40

50